

同日、市民レベルで草の根国際交流を続けている「鳥羽サンタバーバラ会」の会員の手で、市内のホテルで歓迎会が開催されました。色紙の寄せ書きや、記念品の贈呈が行なわれ、アトラクションのフォークダンス「ラッコの踊り」には会場の皆さんが飛び入りで参加しにぎやかな笑い声と、楽しい交流のわが広がり、片言の英語飛び交っておりました。

1997年(平成9年)11月3～4日

鳥羽市民文化祭に、姉妹都市の展示を昨年からは鳥羽サンタバーバラ姉妹都市交友会が行っているが、少しずつ市民に知ってもらって、中学生の派遣も資料として展示しました。

1997年(平成9年)12月

鳥羽市国際交流協会は姉妹都市以外の地域の国際交流も行っているため、姉妹都市との連絡が密に出来ないという事情があり、協会の中村幸昭会長と姉妹都市交友会の小久保又四郎会長の話し合いの上、姉妹都市の交流事業および通信は交友会に委託されました。

1998年(平成10年)1月1日

広報とばのサンタバーバラ通信第10回目に留学中の藤原久美さんからのサンタバーバラで暮らして4ヶ月の近況報告が掲載されました。記事の中ではホームステイ先は公立小学校の先生をしているステファニーさんというお宅で、16歳の女の子のお母さんでもあるそうです。ステファニーさんからはアメリカの生活様式や小学校の教育制度、差別問題、女性の立場、地位向上など教わったそうです。9月からはアメリカ人とスイス人の新しいハウスメイトが加わり、彼女達とソシアルダンス教室に参加したり、カフェでコーヒーを飲みながらおしゃべりしたりと楽しく充実した学生生活を送っているとのことでした。

1998年(平成10年)4月16日

広報とばのサンタバーバラ通信第11回目に留学中の藤原久美さんからの学生生活の様子が掲載されました。記事を書いてくださった頃はサンタバーバラ市は雨期の時期で特にこ

の年はエルニーニョ現象の影響で大雨、強風に見舞われ、浸水や停電する家が相次ぎ、1月中旬、シティカレッジも休講になったそうです。

又彼女は小高い丘の上に立つキャンパスで一日の大半を過ごし、風光明媚な街並みを昼食時には眺めて、仲の良い学生達と学校の事や将来の事を話しているとあっという間に時間が過ぎてしまうそうです。学校の生活になじんでいる様子が伺えるようなレポートでした。

1998年(平成10年)5月1日

前回に引き続き藤原久美さんのキャンパスレポートが広報とばのサンタバーバラ通信12に掲載されました。

彼女は日本にいるときに、卒業するのは難しいのでアメリカの大学生はよく勉強をするということを知っていたが、目の当りにしてそのとおりということがわかったそうです。又アメリカでは自分の意見を持ち、表現できるかが問われるので、学ぶコースでは発表とエッセーに力を注いでいるそうです。日本で8年間英語を学ばれた彼女は、今新しい違った方法で学び、8ヶ月過ぎた今少しずつ進化している自分に気づくことがあり、又努力しようと思気込んでいる様子がレポートから伺えました。

1998年(平成10年)5月16日

例年行なっている姉妹都市中学生派遣事業と、サンタバーバラ市の姉妹都市協会の篤志家によるシティカレッジの留学生の募集をいたしました。中学生の方は男女2名ずつの4名に引率者1名ということで例年どおりの条件でした。又留学生も昨年同様の条件が出されました。

1998年(平成10年)6月16日

広報とばのサンタバーバラ通信は藤原久美さんのアメリカ人の食事情が掲載されましたこれは毎日そこに住んでいる人でないとわからないことだなと感心しました。まず、土曜

日の朝はフィッシャーマンズマーケット（漁師市場）で取れたての新鮮な魚やえび、ムール貝などが売られています。彼女の観念ではアメリカ人は肉を大量に食べていると思ったが、魚を好む人が多いのに驚いたそうです。又市内には日本食の店が数十件あり、すし、刺身、和食を楽しむ人達を見かけることができるし、菜食主義の人も多いことに驚いたそうです。又カリフォルニアは他の州に比べて健康に気を使う人が多く、ファーマーズマーケット（農民市場）ではオーガニックフード（有機又は無農薬野菜）を買い求める人が沢山集まるとのことでした。

1998年(平成10年)7月1日

広報とばのサンタバーバラ通信14は前回の続編のアメリカの食事情で、ファーマーズマーケットで藤原久美さんが見つけたのは、ブラッドオレンジ、サボテン、アーティチョーク（食べられるアザミの実）などで、不思議そうに見ていると食べ方を店の人や買い物に来ている人が教えてくれたそうです。又スーパーマーケットは品物が多く、缶詰、シリアル、乳製品は選ぶのに迷うそうです。又みんな1週間分くらい買い物すると、日本のようにレジはてきぱきしていないので、レジは長蛇の列だが、ゆっくり自分の順番を待っているようで、彼女も以前に比べるとのんびりしたということでした。この便りが最後になり彼女は帰国いたしました。

1998年(平成10年)7月29日～8月8日

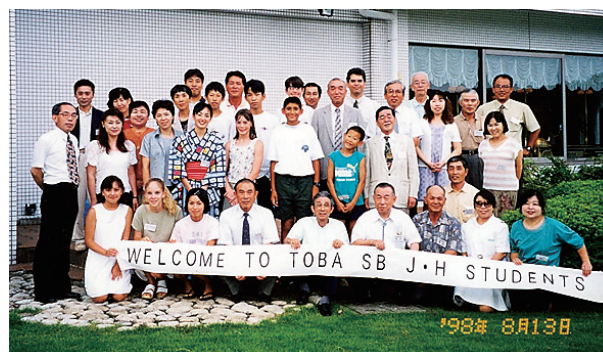
姉妹都市中学生交換事業で選出された鳥羽市の中学生4人と引率の教師がサンタバーバラ市にホームステイ。

1998年(平成10年)8月12日～

姉妹都市中学生交換事業で選出されたサンタバーバラ市の中学生4人と引率の教師が鳥羽市にホームステイ。

1998年(平成10年)8月13日

鳥羽サンタバーバラ会が姉妹都市中学生交換派遣事業の中学生と引率の人達の歓迎会を



エキシブ鳥羽でいたしました。

1998年(平成10年)11月3～4日

鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会は市民文化祭にて、訪問団の案内を配布。多くの反応があり、訪問後の観光先の聞き取り調査もしました。

1999年(平成11年)2月1日

広報とばにてサンタバーバラ市訪問親善使節団の募集要項を掲載いたしました。今回は4年ぶりで、6月に夏至祭とグランドキャニオンやラスベガス、ロサンゼルス、サンフランシスコを訪れる予定で、30人、参加費一人21万円くらいの予算といたしました。

1999年(平成11年)6月25日～

2月に広報とばで募集した親善使節団が市長も市民の一人として参加ということで夏至祭に合わせて6月25日出発ということになりました。鳥羽サンタバーバラ会の小久保又四郎会長を団長に、41人でサンタバーバラ市を親善訪問。サンタバーバラ姉妹都市協会の協田孝子さんの家の庭で行なわれた夕食会には協会の会員も40人ほど出席され、お互いに身振り手振り、簡単な英語でにぎやかなもの



でした。2日目は夏至祭のパレード見学や夜は市内のレストランでメキシコ料理をご馳走になりました。又サンタバーバラ市長も会場に駆けつけ、参加者も一緒になり炭坑節の歌や踊りが飛び出し、盛り上がった宴となりました。3日目は日曜に開かれるアート市場が海岸通りに並び、それを見学に行き、その後ロサンゼルス、ラスベガス、サンフランシスコを回り、帰国いたしました。

参加者は小久保又四郎氏(丸又鋳業社長・鳥羽サンタバーバラ姉妹都市交友会会長)小久保久美子様(同夫人)、井村均氏(鳥羽市長)、石原新六氏(旅館経営)石原たみ子様(同夫人)、稲垣武(鳥羽市職員)、井本美智子様(元教師)、岩井弥三郎氏(自営業)岩井佳枝子様(同夫人)、中村寿氏(建設業)中村照子様(同夫人。会社役員)、河村光徳氏(鳥羽市教育員会教育長)、木屋三保子様(会社員)、藤原すみ子様(主婦)、仲林靖子様(主婦)、里中義雄様(元教師)、里中美津子様(同夫人)、下村真美様(大学生)、寺田としゑ様(主婦)、寺田文吉様(四日市汽船船長)、中野吉生氏(中野工務店社長)中野功子様(同夫人)、中村佐喜子様(市役所職員)、中村のぞみ(同長女)、中村昇氏(丸幸商店社長)、木下就策氏(丸幸商店社員)、原田五男氏(鳥羽一番街社長)原田稔子様(同次女・同会社社員)志多佳代子様(同長女・同会社社員)、藤本まり子様(手芸とおしゃれの店ひまわり社長)、山路弘子様(山路商店役員)、石原昌絵様(同姪・会社員)永津智勢様(同姪・会社員)、山村好夫氏(元会社員)、玉木富彦氏(玉木鉄工所社長)玉木澄枝様(同夫人)、速水和子様(真珠店経営)、村山富美枝様(料理店経営)、中井千帆様(会社員)、山口博美様(学生)

1999年(平成11年)8月1日～10日

姉妹都市中学生交換事業で選出された鳥羽市の中学生4人(中村早紀さん、上村晃司君、小久保祐二郎君、野村香奈さん)と引率の教師がサンタバーバラ市にホームステイ。

1999年(平成11年)8月12日～18日

姉妹都市中学生交換事業で選出されたサンタバーバラ市の中学生4人(Morganne Suding、Eon Palacio、Brent King、Morgan Luria)と引率2人が鳥羽市にホームステイ。引率は平成元年に鳥羽に住んで見えたハミルトン夫妻でした。滞在中は伊勢神宮や市内見物、又カヌー体験などもありました。

1999年(平成11年)8月13日

姉妹都市中学生派遣事業の両市の中学生8人と引率の3人が鳥羽市役所を訪問。サンタバーバラ市からは訪問の挨拶、鳥羽市からの派遣された人達は帰国の挨拶を鳥羽市長にした。

同日の午後、鳥羽国際ホテルで行われた鳥羽サンタバーバラ会が主催する歓迎会にも出席。

1999年(平成11年)10月

サンタバーバラ市より夫婦1組が鳥羽市訪問いたしました。鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会の稲垣武さん宅にホームステイをし、夜は会員と交流会を行いました。



1999年(平成11年)11月3～4日

鳥羽市民文化祭にてサンタバーバラ市の訪問風景を展示。多くの人達に関心を持たれ、次回の予定を聞かれることが多くなりました。

2000年(平成12年)12月1日

姉妹都市サンタバーバラからの便りで、サンタバーバラ市と鳥羽市の姉妹都市提携30周年を記念して進められていた「鳥居と日本庭